

今年、フォーラムの
名称が変わります!

2021年 みんなのはばたき 21フォーラム

～今こそ声をあげよう～

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、今年下記通り、実施いたします。

■プラザ開設20周年記念講演

「これがこみちの生きる道 柳亭こみちの落語&講演」

二児の母として落語界初の真打に昇進した柳亭こみち師匠によるお話と落語をお楽しみください。

区公式チャンネルにて You Tube 配信します。

★落語については、11月頃に限定配信となる予定です。

※詳細は、決まりしだい区公式ホームページでお知らせします。

■ワークショップ&作品展示

・ワークショップ⇒今年中止となります。

・作品展示⇒新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑みながら、実施が決まりしだい、区公式ホームページでお知らせする予定です。



柳亭こみち師匠

男女平等参画とプラザのあゆみ



2001(平成13)年9月にオープンした台東区立男女平等推進プラザ「はばたき21」は、2021(令和3)年9月に20周年を迎えます。すべての人々が、性別にかかわらず、個人として尊重され、喜びと責任を分かち合い、多様な生き方が選択できる男女平等社会を実現するための拠点施設として、各種講座や講演会の実施、情報の提供・収集、相談、区民・登録団体との協働事業などに取り組んできました。これからも、社会の変化にともなう様々な課題に関する事業を展開し、区民の皆様と共に男女平等参画社会の実現をめざして歩んでいきます。

○2001(平成13)年9月
男女平等推進プラザオープン
公募による「はばたき21」という愛称は、21世紀が男女平等社会に向かって大きくはばたくことをめざして名付けられた。

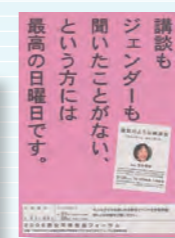
○2002(平成14)年
情報誌「はばたき21通信」創刊



2006



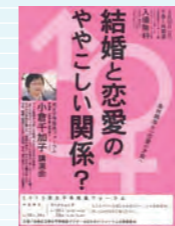
2007



2008



2009



2010



2011

○2003(平成15)年から毎年9月に「男女平等推進フォーラム」開催
(「女と男のたいとうフォーラム」名称変更)
講演会、ワークショップ、作品展示などを実施
◇2003(平成15)年 講演・落語: 柱文也さん
◇2004(平成16)年 講演会「女も男も自分らしく」 講師: 住田裕子さん
◇2005(平成17)年 講演会「楽しい人生のための処方箋」 講師: 香山リカさん

○2004(平成16)年
コミュニティ・カフェ開始

○2015(平成27)年1月
「東京都台東区男女平等推進基本条例」施行

○2020(令和2)年
「男女平等推進フォーラム」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催中止



2019

2018

2017

2016

2015

2014

2013

2012

2020(令和2)年
「第5次はばたきプラン21」策定(令和2～6年度)

2015(平成27)年
「第4次はばたきプラン21」策定(平成27～令和元年度)

2010(平成22)年
「第3次はばたきプラン21」策定(平成22～26年度)

2000(平成12)年
「第2次台東区男女平等推進行動計画はばたきプラン21」策定(平成12～21年度)

○2015(平成27)年
国連サミット「持続可能な開発のための2030アジェンダ」(SDGs)採択(目標5: ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。)

○2015(平成27)年
「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」公布(翌年、全面施行)

○2018(平成30)年
「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」公布、施行

参画
「ジェンダーギャップ指数2021」日本の総合順位は156か国中120位。→経済(117位)、政治(147位)分野が特に低い。

○2011(平成23)年
「UN Women(国連女性機関)」正式発足

○2011(平成23)年
東日本大震災発生
◇避難所など災害対応の現場で多くの女性が活躍。
◇男女のニーズの違い等に配慮した災害対応の必要性が明らかになる。
◇防災や復興に関わる意思決定の場での女性の参画割合が低い。
2020年4月1日現在、都道府県防災会議の女性委員比率は16.1%。

防災復興

○2001(平成13)年
「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」公布、施行
2020年度のDV相談件数は19万0,030件で、前年度比で約1.6倍に増加。

DV

○2007(平成19)年
「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章」及び「仕事と生活の調和推進のための行動指針」策定

コロナ下で顕在化した男女平等参画の課題

○2020(令和2)年～
新型コロナウイルス感染症感染拡大
女性への影響が深刻化
◇「女性不況」(女性の就業が多いサービス業等への強い影響)
◇非正規労働者を中心に雇用情勢悪化
◇ひとり親世帯の窮乏、女性の貧困
◇DV相談件数の増加
◇性犯罪・性暴力の被害増加
◇女性の自殺者の増加
◇コロナ下の家事等の分担状況(女性>男性) など



「はばたき21通信」No.16(2008)～